

キャラクター名  
葉泉 星葉 (ようせん せいば)

プレイヤー名

シンドローム	パロール オルクス		ワークス	ゼノスレネグイドビーイングC	カヴァー	吟遊詩人
	オプション		年齢	外見24歳 (実年齢千年超)	性別	女性よりの中性
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	38 %	
出自	旧き記憶	経験	旅	邂逅	腐れ縁	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0		1			1	行動値	8
感覚	2		0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	3		0			3	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚			意志	2	1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネグイド	2		情報:ゼノス	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
星霊の警告	R C	4r+10	8	11		100↓ オリジン適応済 ドッジの判定ダイス-1 4 (範囲選択込みで7)
星霊の怒り	R C	8r+12	7	26		100↑ オリジン適応済 ドッジの判定ダイス-1 9 (範囲選択込みで12)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:要人への貸し	
古めかしい櫛 (思い出の一品)	
コネ:情報屋	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
古代種 (インジェントレネグイド)	P	N		
都築京香	P 友情	N 疎外感		
葉泉家一族	P 執着	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8    残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1		常時				RB	
効果:	衝動判定のダイス+Lv							
オリジン:レジェンド	3	2	マイナー				RB	
効果:	シーン中【精神】の達成値+ [LV×2]							
黒の鉄槌	3	1	メジャー	視界		対決		
効果:	攻撃力+Lv×2+2の射撃攻撃							
大地の牙	1	1	メジャー	視界		対決		
効果:	攻撃力+Lv+2 ドッジの判定ダイス-1							
完全なる世界	3	5	メジャー				100↑	
効果:	攻撃判定ダイス+Lv+1 攻撃力+Lv×3							
コンセントレイト:オルクス	2	2	メジャー					
効果:	クリティカル値-LV(下限値7)							
デジャヴ	1	2	メジャー				Dロイス	
効果:	GMにLv回質問出来る							
因果歪曲	3	3	メジャー		範囲(選択)			
効果:	対象を範囲(選択)に変更 シナリオLv回							
ディメンションゲート	★	3	メジャー					
効果:	一度行ったことがある場所に行けるゲートを作る							
ポケットディメンション	★		メジャー					
効果:	異空間を作る いろんな場所に隠れ家的な異空間を作っている							
猫の道	★		メジャー					
効果:	領域操作して近道を形成する							
不可視の領域	★		メジャー	至近	1000xLv㎡			
効果:	特定の領域を隠蔽し、知覚されないようにする							
地獄耳	★		メジャー					
効果:	自身の領域内での出来事全てを見聞きし、把握する							

平安時代前期に生まれた葉泉家(八王妃世界線の緑泉家)一族の祖、初代様を呼び奉られているレネグイドビーイング。平安時代より前から活動しており、一部の人間からは星霊と同一視されている。(地球という星の意思の代行者らしい)とある遺産を作ったという都市伝説が一部から流れているが真偽は不明。一族が自分から離れて繁栄していったのを機に日本中、果ては海を渡って世界中を旅してまわった。その時に都築京香と出会い、似たような存在である京香と友人関係を結んだ。数少ない対等な友人であるため、この繋がりを大切にしている。

現代では京香からの誘いを受け、ゼノスに時折協力する協力者となった。だが、あくまでも友人である京香の頼みを聞いているだけで他のゼノスのエージェントの命令とかは聞かないことが多い。本当に友人として京香に協力しているだけである。性格は永く生きていくせいか細かい事は気にしないおおらかな性格。人間はみんな可愛くてすごいねと慈愛の対象で、基本的にどの年齢でも子供を見るような目線を向けているし、人間に対して友好的。いろんな事を知っており、世界の秘密の一部も知ってはいるがこれは人間が自力で知るべきものだと思っているため、あえて真実を告げない達観した部分もある。同じような存在であるレネグイドビーイングに対しての扱いは京香以外は割と雑。それでも年長者として面倒を見ることも。だが一度排除すべきだと、敵対対象として認識すると途端に表情が抜け落ちて殺そうとする一面も。神出鬼没で、時折相手を驚かせるためだけにエフェクトを利用してありえない場所から声をかけてしまうお茶目なことをすることも。侵蝕値が100%を超えるまでは手を抜いており、戦闘も乗り気ではないが、100%を超えると途端に真顔で本気を出して破壊しようとしてくる。ただし、ジャームに関しては慈悲などなく、淡々に、そしていつも通りに処理を日常的にしている。ゴミの処理をしているような感覚で淡々と破壊している。

進化の奇跡はまだ人間の手に渡るのは早すぎるとしており、ずっと昔からアルティメットワンを追っていた。進化の奇跡はこれからずっと先の未来の人類が手することを願っており、緩やかに、そして確実に人類が発展していく様を見ていたいと思っている。

「やあ、はじめまして。私の名前は葉泉星葉さ。君たちは何しにここへ来たんだい？」

